

Q43 大学入試センター試験は，どのような目的で実施されているのでしょうか？

A 平成2年度から実施されている大学入試センター試験は，大学入学志願者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的として大学が共同して実施するものであり，各大学における多様な入学者選抜のための基礎資料を提供しています。

また，この試験は，国・公立大学のみならず，私立大学も利用することができます。

大学入試センター試験の具体的な利用方法は，各大学の判断と創意工夫により利用教科・科目やその配点を自由に設定できる「ア・ラ・カルト方式」を採用しています。

すなわち，利用大学においては，このような大学入試センター試験を活用しつつ，各大学の個別試験との組合せなどにより，各大学における，受験生の大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等の多面的な判定，入学者選抜の多様化が可能となっています。

【大学入試センター試験利用大学数（平成12年度）】

国立大学	95大学（全大学）
公立大学	66大学（全大学）
私立大学	242大学（私立大学の53%）
	（ただし，定員の一部分について利用）

計 403大学

【大学入試センター試験の利用大学数の推移】

	国 立	公 立	私 立	計
平成2年度	全大学(95)	全大学(37)	16大 学	148大 学
平成3年度	全大学(95)	全大学(39)	21大 学	155大 学
平成4年度	全大学(95)	全大学(39)	32大 学	166大 学
平成5年度	全大学(95)	全大学(41)	56大 学	192大 学
平成6年度	全大学(95)	全大学(46)	73大 学	214大 学
平成7年度	全大学(95)	全大学(48)	104大 学	247大 学
平成8年度	全大学(95)	全大学(52)	122大 学	269大 学
平成9年度	全大学(95)	全大学(53)	152大 学	300大 学
平成10年度	全大学(95)	全大学(57)	180大 学	332大 学
平成11年度	全大学(95)	全大学(61)	217大 学	373大 学
平成12年度	全大学(95)	全大学(66)	242大 学	403大 学